

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【公表番号】特表 2021-507641 (P2021-507641A)  
 【公表日】令和 3 年 2 月 22 日 (2021.2.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-009  
 【出願番号】特願 2020-535086 (P2020-535086)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 76/50 (2018.01)  
 H 0 4 W 24/04 (2009.01)  
 H 0 4 W 76/18 (2018.01)  
 H 0 4 W 64/00 (2009.01)  
 G 0 8 B 25/01 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 W 76/50  
 H 0 4 W 24/04  
 H 0 4 W 76/18  
 H 0 4 W 64/00  
 G 0 8 B 25/01 A

【手続補正書】  
 【提出日】令和 3 年 2 月 19 日 (2021.2.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

緊急通信サービス・バックアップのための方法であって、  
 モバイル通信デバイスによって、緊急電話番号に関連付けられた緊急サービスとの緊急通信の開始を検出すること、

モバイル通信サービス・プロバイダに関連付けられた第 1 の通信パスを使用する前記緊急通信の完了を試行すること、

前記モバイル通信デバイスによって、前記第 1 の通信パスを使用する前記緊急通信が障害を起こした旨を決定すること、

前記モバイル通信デバイスからの位置および遠隔測定データを使用して、前記障害を起こした緊急通信の宛先の識別を決定すること、ならびに

第 2 の通信パスを使用して、前記識別された宛先への前記モバイル通信デバイスの接続を容易にすることであって、前記モバイル通信デバイスは、前記決定された宛先に前記接続の発信者として識別される、前記接続を容易にすること、を含む、緊急通信サービス・バックアップのための方法。

【請求項 2】

前記第 2 の通信パスは、前記モバイル通信サービス・プロバイダのネットワークのこれまで未使用の部分を使用する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 の通信パスは、前記モバイル通信サービス・プロバイダに関連付けられた緊急通信コンポーネントを迂回する、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記位置および遠隔測定データに基づいて、拡張位置情報を決定すること、ならびに前記拡張位置情報を前記モバイル通信サービス・プロバイダに提供すること、をさらに含む、請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

前記位置は、前記モバイル通信デバイスの緯度および経度を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記拡張位置情報は、前記モバイル通信デバイスの位置に関連付けられた圧力、高度、または建物の階数のうちの 1 つまたは複数を含む、請求項 4 または 5 に記載の方法。

【請求項 7】

更新された位置情報および遠隔測定データを前記モバイル通信デバイスから受信すること、をさらに含み、前記更新された位置情報および遠隔測定データは、前記緊急通信の開始以降の前記モバイル通信デバイスの位置および遠隔測定における変化を含む、請求項 4 ないし 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

前記障害を起こした緊急通信を前記モバイル通信サービス・プロバイダに通知すること、をさらに含む、請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載の方法。

【請求項 9】

前記モバイル通信デバイスおよび他のモバイル通信デバイスのうちの少なくとも 1 つの障害を起こした緊急通信の位置、前記障害を起こした緊急通信の周波数、および前記モバイル通信サービス・プロバイダの識別情報を、追跡すること、をさらに含む、請求項 1 ないし 8 のいずれかに記載の方法。

【請求項 10】

前記障害を起こした緊急通信の履歴情報を記憶すること、をさらに含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記履歴情報に基づいて、後続の緊急通信の障害確率を決定すること、および、前記障害確率に基づいて、後続の緊急通信障害を緩和するための少なくとも 1 つの予防措置を決定すること、をさらに含む、請求項 1 ないし 10 のいずれかに記載の方法。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの予防措置は、特定の地理的エリア内でのネットワーク・ルーティングを選択的に変更することを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

緊急通信サービス・バックアップのためのシステムであって、コンピュータ実行可能命令を記憶するように構成されたメモリを備え、前記システムは、

モバイル通信デバイスによって、緊急電話番号に関連付けられた緊急サービスとの緊急通信の開始を検出するための手段、

モバイル通信サービス・プロバイダに関連付けられた第 1 の通信パスを使用する前記緊急通信の完了を試行するための手段、

前記モバイル通信デバイスによって、前記第 1 の通信パスを使用する前記緊急通信が障害を起こした旨を決定するための手段、

前記モバイル通信デバイスからの位置および遠隔測定データを使用して、前記障害を起こした緊急通信の宛先の識別を決定するための手段、ならびに

第 2 の通信パスを使用して、前記識別された宛先への前記モバイル通信デバイスの接続を容易にするための手段であって、前記モバイル通信デバイスは、前記決定された宛先に前記接続の発信者として識別される、前記接続を容易にするための手段、を備える、緊急通信サービス・バックアップのためのシステム。

【請求項 14】

緊急通信サービス・バックアップのためのコンピュータ・プログラムであって、プロセ

ッサに、請求項 1 ないし 1 2 のいずれかに記載の方法を実行させるためのプログラム。

【請求項 1 5】

請求項 1 4 に記載のプログラムを記憶した記憶媒体。